

7 神 医 第 1433 号
令和 7 年 10 月 16 日

関 係 団 体 各 位

神 奈 川 県 医 師 会
会 長 鈴 木 紳 一 郎
(公 印 省 略)

**令和 7 年度「人生の最終段階における在宅医療・介護多職種協働推進
研修会」の開催について**

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本会事業にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本会において、県高齢福祉課の委託事業として標記の研修会を下記のとおり開催することとなりました。つきましては、本研修会の開催にあたり貴会会員の多数のご参加をお願い申し上げます。

また、本研修会は終末期医療にかかわる医療・介護関係者に幅広くご参加いただけますので、関係者へのご周知方につきましても、ご高配を賜りますよう併せてお願い申し上げます。

なお、市町村、地域包括支援センター及び介護保険事業所には神奈川県から周知されますことを申し添えます。

記

- 1 日 時：令和 7 年 11 月 27 日（木）18:30～20:30 予定
- 2 場 所：オンライン会議システム Zoom による web 研修会
- 3 参 加 費：無 料
- 4 プログラム等：別添要項のとおり
- 5 申込方法：神奈川県医師会ホームページ（<https://kanagawa-med.or.jp/>）
＞TOPICS、又はQRコードから登録



問合せ先：保険医療・学術課 小田
〒231-0037 横浜市中区富士見町 3-1
TEL:045-241-7000／FAX:045-241-1464
E-MAIL:n-oda@kanagawa.med.or.jp

令和7年度『人生の最終段階における在宅医療・介護多職種協働推進研修会』 開催要項

1 趣 旨

本研修会は、県高齢福祉課委託事業として、在宅において人生の最終段階における医療・ケアに対応する医療や介護の専門職に対して、多職種協働を推進するために必要な知識や技術等の習得及び向上を図ることを目的として開催します。

人生の最終段階における在宅医療・介護を担うさまざまな職種が、どのような考えをもって実際にどのような取り組みをしているのか、を情報共有することでよりスムーズな支援につないでいけるものと考えております。

今回は、人生の最終段階を迎えるにあたり重要性が指摘されている「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」について、グリーフケアを含めて、医師、看護師それぞれの立場からご講演いただき、相互理解を深めていきたいと思っております。

2 開催日時・場所

日時：令和7年11月27日(木) 18:30～20:30（予定）

場所：オンライン会議システム Zoom による web 研修会

3 定員・参加対象

定員：500 名程度

対象：医療・福祉に関係する職種

（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリ職、介護支援専門員、介護福祉士、訪問介護員等、管理栄養士、MSW、歯科衛生士、行政職員、地域包括支援センター職員など）

4 参加費：無 料

5 研修内容：

（1）「在宅で最期までを支える ―ACP やグリーフケアを踏まえて―」

講師：医療法人匠光会 深澤りつクリニック院長 深 澤 立 先生

（2）「在宅で家族に寄り添う看護 その人がその家族らしく生きるための ACP」

講師：医療法人匠光会 訪問看護ステーション NOA

家族支援専門看護師 加 藤 晶 子 様

（3）全体質疑

6 申込方法：神奈川県医師会ホームページ (<https://kanagawa-med.or.jp/>)

>「医療に関わるみなさまへ」>「研修会情報」の該当ページ、
又は右のQRコードからお申し込みください。



7 問い合わせ先：神奈川県医師会保険医療・学術課 小田

TEL:045-241-7000／E-MAIL:hokeniryou@kanagawa.med.or.jp